本書の使い方

本書は、近年の宅建士試験の出題傾向をおさえ、合格に欠かせない万全の実力が身につくよう配慮したテキストです。

◆章のはじまり

重要度ランク

試験で問われやすい頻度を、ランク表記しています。

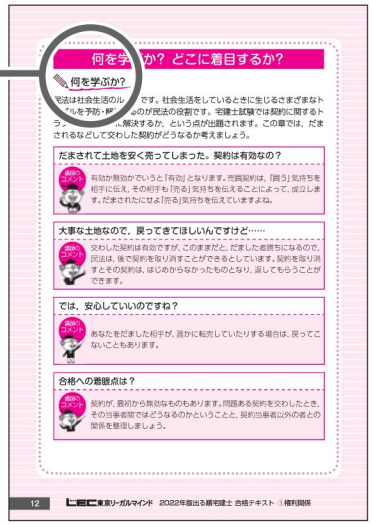
Aランク
最も重要。超頻出分野です。

Bランク
重要。合格点に繋がる分野です。

Cランク
重要度低。深入りしすぎに注意。

学習のポイント

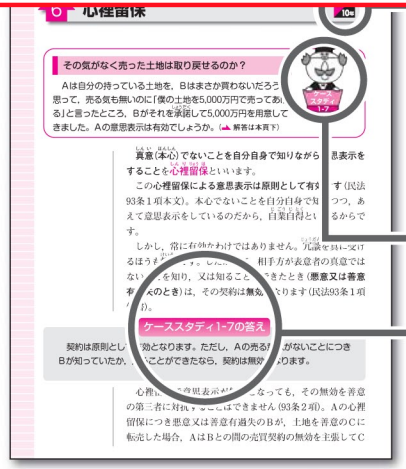
過去10年間の本試験データをもとに、出題された学習項目と、その傾向・対策をまとめました。本試験に向けて、各項目の出題傾向をつかみ、学習計画を立てましょう。



この章で学ぶこと

各章冒頭に、「何を学ぶのか？」「どこに着目すべきか？」を掲載。また、わかりやすいQ&A形式で、本章学習内容の概要をまとめています。勉強前のウォーミングアップに！

出る順宅建士　合格テキスト



問題数

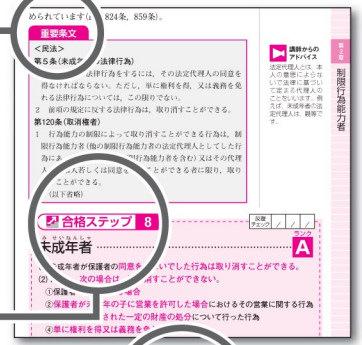
過去10年間の本試験で出題された、この項目に関する問題数を表記しています。出題数が多い項目は、要チェックです！

ケーススタディ

これから学習する内容を元に、「もしこんなときにはどうなるのだろう？」という例を提示しています。意識しながら学習していくことで、知識の定着をより強固なものにしていきます。ケーススタディの答えの表記場所は、文末を参照してください。

重要条文

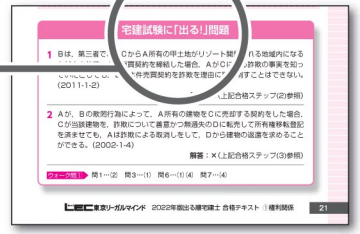
近年の本試験において、条文に規定があるかを問う出題や、判決文を読ませて解答させる出題があります。これらの傾向に対応すべく、解説に関連があり、中でも重要な条文を掲載しています。なお、判例につきましては、説明文中に記載しています。



合格ステップ

「ここだけはおさえてほしい！」という重要事項をまとめ、重要度もランク付けしています。

- A 最も重要な項目
- B 合格点のためにはずせない項目
- C 重要度低の項目

宅建士試験に「出る！」問題

合格ステップの知識が、本試験ではどのように出題されているかがわかるように、過去問を掲載しています。その他関連のある過去問は『ウォーク問過去問題集』での掲載番号を記載しています。